

親の会 だより

第96号

発行日：H31.3.1

発行

岩手県ことばを育む
親の会

会長：主演 友子

事務局

盛岡市立桜城小学校
きこえとことばの教室内

《県親の会 ブロック研修会》

今年度も県内八つのブロックで、研修会が行われました。講演会やビデオ視聴といった学習会や、交流会や座談会での、情報交流などがありました。各支部の活性化や会員の意識の向上に役立つ研修会となりました。各支部のブロックの研修の様子についてお知らせします。

盛岡 A (盛岡・滝沢・雫石・矢巾・紫波)

活動日：十月六日(土) / 場 所：滝沢市ビジュアル滝沢
内 容：講演「通級指導教室と親の会」、情報交換

講演では、滝沢市役所の田口好子先生に親の会について分かりやすく話していただいた。その後、各支部の活動とその成果・課題等を情報交流することができた。



盛岡 B (岩手・葛巻・八幡平)

活動日：十一月十八日(土) / 場 所：岩手町広域交流センター
内 容：DVD視聴「五十周年記念大会学習会」・親の会活動について交流

県親の会「五十周年記念大会 学習会」のDVDを視聴した。ことばの教室が開設された当時の思いや親の会の活動の意義を確認することができた。交流では、父親の協力の必要性や気軽に話し合える「茶話会」の企画などの意見があった。ホームページの立ち上げや啓発活動についての話題もあった。

県南ブロック A (花巻・北上・西和賀)

活動日：十一月十日(土) / 場 所：花巻市立若葉小学校
内 容：親の活動：講演「心をはぐくむ」・座談会
子の活動：森のキーホルダー作り

講演では、花巻市教育相談員三田敏明先生にポジティブ環境(ポジティブな言葉かけ)の大切さと人間関係作りについて話していただいた。座談会は、グループ毎に行った。子どもたちも、活動しながら他支部の子との仲間作りをすることができた。

県南ブロック B (奥州・金ケ崎・一関)

活動日：九月二十二日(土) / 場 所：奥州市立前沢小学校
内 容：講演「子育て・親育てと親の会とともに」・座談会

講演会では、奥州市立胆沢愛宕小学校校長 杉本光生先生(県親の会参与)に、親の会の発足した経緯やこれまでの活動について伺い、新しい会員の意識を高めていただいた。座談会では、会員のニーズに応じた構成を工夫し、親の悩みを話せる場となった。

沿岸ブロック A (岩泉・田野畑・宮古・山田)

活動日：六月二十三日(土) / 場 所：田野畑村ハックの家
内 容：親子の活動：「パン作り・試食会」 / 親の活動：「座談会」

岩泉支部と田野畑支部が合同で体験活動と座談会を行った。座談会は、支部の活動を報告しながら、情報交流することができた。

※宮古支部と山田支部は、それぞれの支部で親子行事を開催しました。平成三十四年度の親子合宿研修会に向け、ブロック内の支部が一緒に、交流したり研修したりできることを期待しています。

沿岸ブロックB (遠野・釜石・大槌・気仙)

活動日：八月二十五日(日) / 場所：大槌町立大槌学園
内容：親子の活動：「フォトフレーム作り」
子の活動：「人形劇鑑賞」 / 親の活動：「懇談会」

懇談会は、通級間もない保護者と経験を積んだ保護者の二グループに分かれて行い、それぞれ話し合いを深めることができた。親子活動の講師はことばの教室の元担当の先生で、より楽しく活動することができた。

県北ブロックA (久慈・洋野)

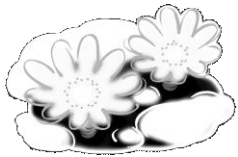
活動日：十二月 八日(土) / 場所：久慈市立久慈小学校
内容：親子の活動：「ポップカード作り・カレー作り」
親の活動：「きこえの教室元通級生の話」

きこえの教室に通級したことのある保護者から、当時の体験談を聞くことができた。今の教室との違いや、苦労した話等を聞くことができた。講師として、地域の人材を見つけていくことも大事だということがわかった。

県北ブロックB (二戸・一戸・軽米・九戸)

活動日：九月 一日(土) / 場所：県北青少年交流の家
内容：親子の活動：「フォトフレーム作り」・「ニュースポーツ」
親の活動：「学習会「息、ことばで生き生きと」」

学習会では一戸町の歯科医師 東山敬貴先生から、鼻呼吸の大切さについての専門的な話を聞くことができた。次の合宿研に向けて、参考となる活動をすすめることもできた。



《吃音がある子と保護者の交流会(すっぴんの会)》

一月二十六日(土)にアイーナで「第十七回 すっぴんの会」が開催されました。県内各地のことばの教室や幼児教室から、十三組の親子、先生方、ことばの教室で学んだ先輩、先輩のお母さん、ボランティア等合わせて、五十九名が集まりました。子どもたちは、初めて出会った子と一緒にグループをつくり、クリエーションをしました。緊張気味だった表情がどんどん笑顔になり、思いつき楽しんでる様子が見えました。

保護者は、子どもの年齢に近いグループに分かれ、日頃かかえている悩みを語り合いました。思いを共有したり、新しい見方や考え方を交流したりすることができました。全体交流では、先輩のお母さんから、子どもが安心できる関わり方を、先輩からは、親やことばの教室の先生が支えてくれた話を聞くことができました。「同じ悩みや不安をもっている親と交流したり、先輩のお母さんや吃音があっても立派に大人になった方のお話を聞いたりすることができ、気持ちになりました。」という感想がありました。この交流会が、吃音へのよりよい理解への一助となり、子どもたちと保護者の笑顔が広がることを願い、また来年も開催する予定です。



県親の会からのインフォメーション

〇十二月二十二日(土)にアイーナで、きこえの教室で学んだ先輩達で組織されている「やまびこ会」が開催され、県内のきこえの教室の児童・生徒と保護者や先生方が参加しました。講演会では、「障害があるためにできないこともある。具体的に必要なサポートを求める意思を伝えたり、困難を自力で解決したりする力をつけてほしい。」という話を聞きました。また、交流会では、やまびこ会の方の体験談を聞くこともできました。

〇岩手県ことばを育む親の会大会 紫波・矢巾大会、総会

平成三十一年六月十五日(土) 矢巾町 田園ホールで開催予定

※各支部からのたくさんの方の参加をよろしく願っています。